

# FISHING トピック No.49

## きよだい ほかく 巨大ナマズ捕獲

数千kmもの距離を旅する蝶「アサギマダラ」が今年もやって来ました。アサギマダラは移動状況調査が行われている蝶として有名で全国の有志団体が各地で蝶の翅にマーキングを施して再捕獲情報を共有しています。もし少年自然の家にもマーキングが施されたアサギマダラが飛来して来ました。どこからやってきたのかは残念ながら分からず…。ロマン溢れる旅する蝶をみなさんも観察してみたいかでしょうか？さて、もし少年自然の家の近くの池で水を抜いて天日干しをしていました。池にいた生き物たちが池の水が流れる川に逃げているかもしれないと思い調査に出かけました。川を見ると大きな魚影が！60cmを超えているように見えます。池からやって来たのか？はたまた川で密かに暮らしていたのか？この巨大魚の捕獲を試みました。網で捕まえるのは難しいので釣ることに！今回はミミズをエサにして狙いました。こまめにポイントを変えながらアタリを探っていると…鮮明なアタリ！しばらく魚と駆け引きをしていると「エラ洗い（針にかかった魚が口を開けてジャンプして首を振る動き）」をしました。釣れたのはオオクチバス。オオクチバスは北米原産の外来種で1925年に日本へやって来たと言われています。食欲旺盛で口に入るあらゆる生き物を襲い捕食するとともに繁殖力が高いことなどから2005年に特定外来生物に指定されました。また、各都道府県の条例などでリリースが禁止されている地域もあります。門司の川の生態系も崩れつつある



のを感じながら釣りを再開。日が沈み辺りが薄暗くなった頃、強烈な引きが！どんどんと糸が出ていきます。逃がさないように慎重に魚と駆け引きすること30分あまり魚の姿がようやく確認できました。どうやらナマズの様です。無事なんとか捕獲！釣り上げたナマズを計ってみると65cmの大物でした。川(池)の主だったのかもしれませんが。みなさんも秋の終わり釣りに興じてみては？大物との出会いがあるかも。